

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

新品種酒米「夢吟香」を活用したノンアルコール麹甘酒の製造・販売事業

新品種酒米である「夢吟香」の栽培、安定生産を行い、独自に開発した製造方法により生産されたノンアルコール麹甘酒の開発・製造及び販路拡大に取り組む。

連携体

農林漁業者

柴田清(農業)

新品種酒米「夢吟香」の栽培に取り組み、安定生産・品質の向上を図る。

中小企業者

山崎(資)(製造業)

「夢吟香」を独自に開発した製造方法によりノンアルコール麹甘酒を製造し、新たな市場を開拓する。

西尾商工会議所、西尾みなみ商工会、岡崎信用金庫、
(独)中小企業基盤整備機構中部本部

サポート機関等

連携の経緯

愛知県西尾市で100年以上酒造りを行う山崎(資)は、日本酒市場の縮小傾向に危機感を覚え、自社の経営資源を活用した新商品の開発を進めていた。そうした中、愛知県で生まれた新たな酒米「夢吟香」に着目し、女性や子供をターゲットにした甘酒の開発に着手。同地区で米作を行う柴田清は、新たに新品種酒米「夢吟香」の栽培に取り組み、「栽培ごよみ」を策定し安定生産することに取り組む。両者で連携し新品種酒米「夢吟香」を活用した甘酒の製造・販売を行うことになった。

連携に当たっての課題や工夫等

柴田清は、米作、いちご栽培を行っていたが、付加価値のある農作物として新たに新品種酒米「夢吟香」の栽培に着手し、栽培暦等を策定することで品質の向上と安定生産に取り組む。山崎(資)は、新たに酒米として開発された「夢吟香」を活用し、吟醸レベルの高度精米を行い、更に、独自に開発した製造、殺菌方法により、米麹だけで製造するノンアルコール甘酒の製造、販路開拓を図る。



連携による効果

農林漁業者

4年で890万円の売上高増加による収益力の向上、作付け面積の増加

新品種酒米「夢吟香」を栽培することで売上高増加と収益力の向上が確保される。

中小企業者

4年で1,800万円の売上高増加、新ブランドの構築

「夢吟香」を活用した甘酒を製造・販売することで新たな市場を開拓。新たな地域ブランドの構築が期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名：山崎合資会社
T E L : 0563-62-2005
E - m a i l : info@sonnoh.co.jp

所在地：愛知県西尾市西幡豆町柿田57
F A X : 0563-62-4374
ホームページ：http://www.sonnoh.co.jp